

Microsoft Edge で「涉外身分関係先例判例総覧 検索システム」を動作させる方法

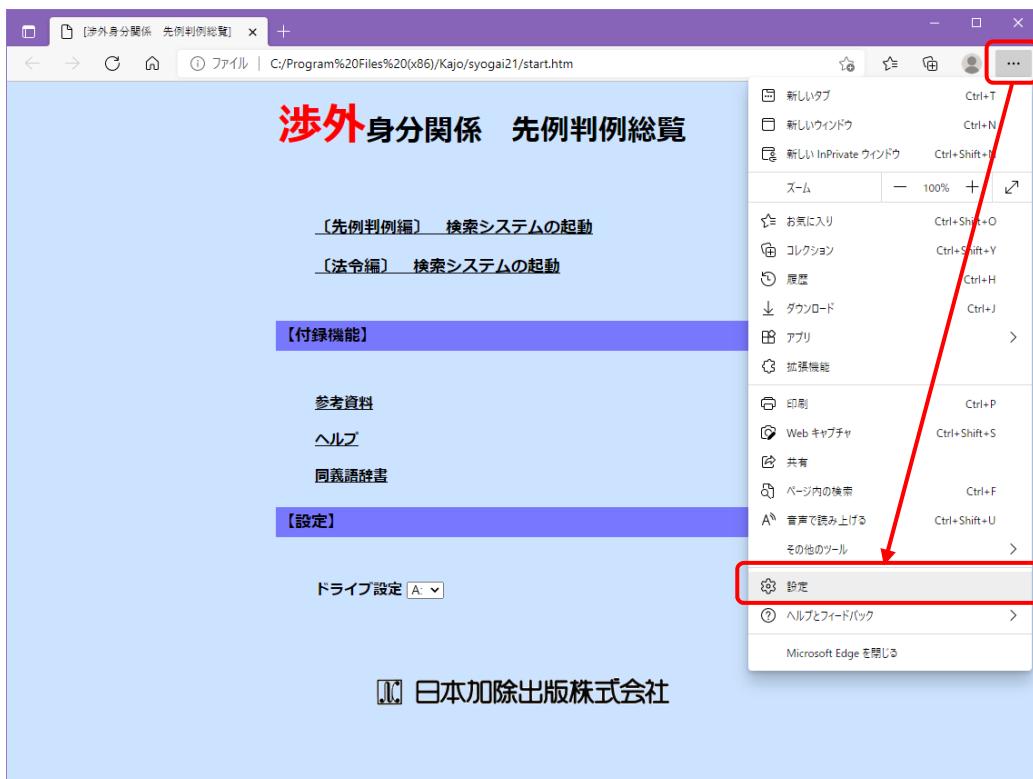
日本加除出版株式会社

「涉外身分関係先例判例総覧 検索システム」は、従来 Microsoft 社 Internet Explorer11 からの起動をお願いしておりましたが、Microsoft 社から「Internet Explorer11 について 2022 年 6 月 16 日(日本時間)をもってサポート終了する」との発表があつたことに伴ない、本製品も Microsoft Edge でご使用いただけるように改めることいたしました。

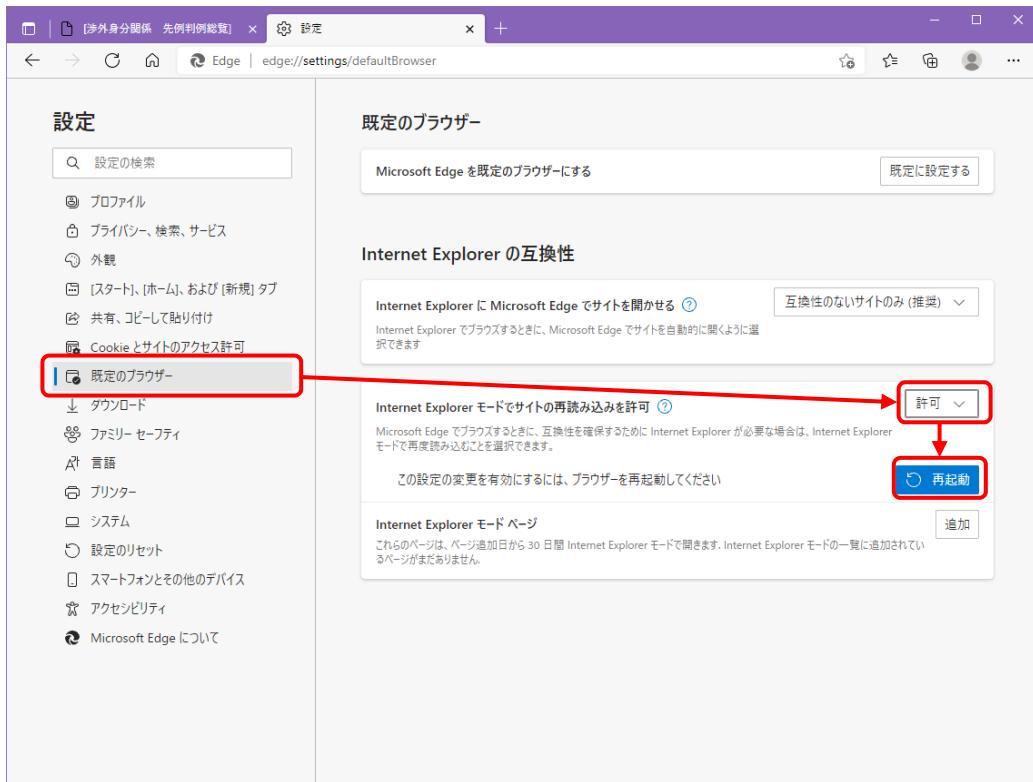
Microsoft Edge で本システムを動作させるためには「Internet Explorer モード」(以下「IE モード」といいます。)に移行する必要があります。本システムを Microsoft Edge で起動後、下記手順で「IE モード」に移行してください。

《Microsoft Edge で「IE モード」に移行する手順》

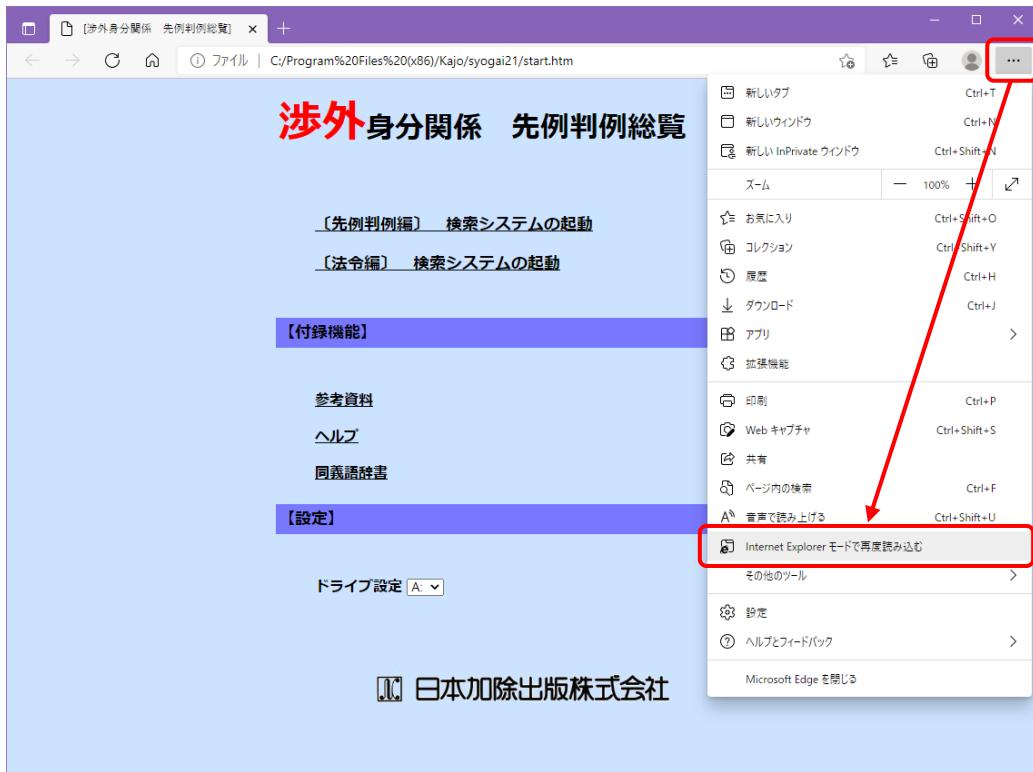
1. 「涉外身分関係先例判例総覧 検索システム」を起動します。ここで、Microsoft Edge が起動していることを確認してください。
2. アドレスバーの右側にある「…」を選択して「設定」を選択します。



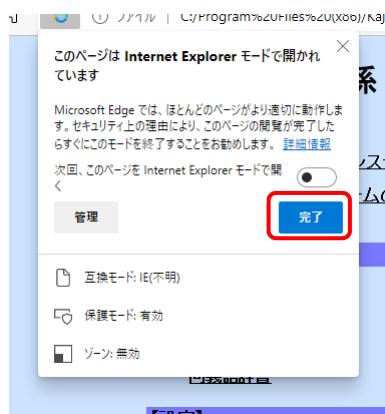
3. 設定画面が開くので「既定のブラウザー」から「Internet Explorer モードでサイトの再度読み込みを許可」の項目を「許可」に設定します。「再起動」のボタンが出現するので Microsoft Edge を再起動させます。



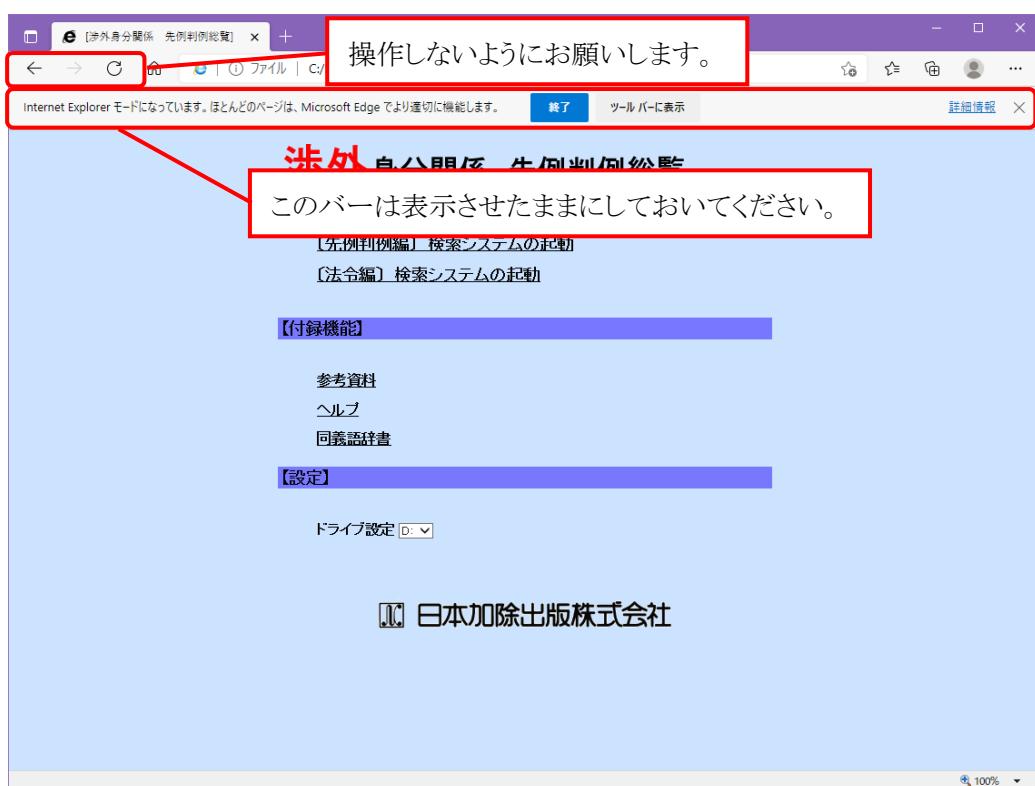
4. アドレスバーの右側にある「…」を選択すると「Internet Explorer モードで再度読み込む」が出現しているので、これを選択します。また、「Internet Explorer モードで再度読み込む」がグレーアウトして選択できない場合は、Microsoft Edge を起動し直してください。



5. 左上に確認メッセージが表示されるので、「完了」を選択します。



6. アドレスバーの下に「Internet Explorer モードになっています。ほとんどのページは、Microsoft Edge でより適切に機能します。」のバーが表示されて、本システムを動かすことができます。



【ご注意】

このバーの「終了」ボタンを押して「IE モード」を終了してしまうと本システムが動作しなくなってしまいます。必ずこのバーは表示させたままにしておいてください。

また、アドレスバーの左側にある「戻る」「進む」「更新」のボタンは、操作しないようにお願いします。

【移行手順について】

「IE モード」への移行手順は、今後の Windows Update などによって変更になる可能性があります。最新の情報については弊社 Web サイトをご確認ください。